

11月24日(日) 美里コース 約7.8km(目安時間:約3時間)

中世の山城「長野氏城」3つの城跡と美里の自然を訪ねて

当日は、帰りの列車の情報などが入った詳細な地図をスタート受付で配布します。

近鉄おすすめ列車

(急行 鳥羽行き)

※主要停車駅時刻

近鉄名古屋	7:31	発
桑名	7:53	発
近鉄四日市	8:06	発
伊勢若松	8:16	発
白子	8:21	発
江戸橋	8:30	発
津	8:32	発
津新町	8:35	着

【スタート受付近までのアクセス】

- 臨時直行バス(大人片道660円)
津新町駅前④番のりばから8時30分から9時30分までの間、「長野」バス停まで、随時発車します。
- 定期路線バス(大人片道 660円)
津新町駅前③番のりばから8時55分発「平木」行き乗車、「長野」バス停下車。
- マイカー
美里総合支所駐車場に駐車し、無料送迎バスでスタート受付付近までお越しください。

【帰り】

- 津新町駅前行き臨時直行バス(大人片道660円)
「長野」バス停から11時00分から14時30分までの間、随時発車します。
- 定期路線バス(大人片道660円)
「長野」バス停から津新町駅前まで、イオン津行きに乗車10時55分発、12時55分発、14時55分発
- マイカー
美里ふるさと資料館前から美里総合支所駐車場まで無料送迎バスを随時運行しますので、御利用ください。

美里ふるさと資料館前

「食」のおもてなし

10:30~14:00

※美里みそを使った豚汁の引換えをします。(引換券が必要)



美里ふるさと資料館前(昼食おすすめ場所)

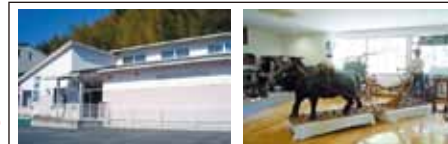
スタート受付

9:00~10:00

ゴール受付

10:30~14:30

※シロモチくん缶バッジの引換えをします。(引換券が必要)



美里ふるさと資料館
美里地域の歴史、文化財、伝統芸能、民俗資料を展示する資料館。
開館時間 9時~17時。休館日 月曜日(ただし月曜日が休・祝日の場合はその翌日)、年末年始

美里庁舎Pご案内



(注)雨天の場合は、青線のルートに変更することがあります。また、晴天でも体力に自信がない方は青線のルートを歩いていただいても結構です。

(注)長野氏城(3つの城)跡への山道は、道が細く、急坂や滑りやすい場所がありますので、ベビーカー等での歩行はできません。

長野氏城跡(国指定史跡)
長野小学校の東側の丘陵上(標高230メートル)にある。この名称は江戸時代に書かれた「伊勢一國日城跡附」によるもので、地元では「じょうやま・経塚」と呼んでいる。それぞれ階段状の台状地・堀切・土塁などがよく残っている。



④長野氏城跡の看板
国道163号に面した場所にあり、西の城・中の城・東の城について解説がある。



⑪火除けの土手跡
長野宿の中央に高い土手を築き、火事が起きても宿場の半分を火事から護り、宿場機能が損なわれないようにしたもので、防火の役割を果たしていた。火除けの土手の上には石柱があり、「頌徳碑 供養塔 常夜燈」と刻まれている。



⑩伊賀街道長野宿の家並み
伊賀市から長野峠を越えて最初の宿場が長野宿。ほとんどの家が屋号を持つ。



風力発電の風車
青山高原などに登れば、巨大な風車を目の当たりにすることができる。



⑨桂畑から見た風車
桂畑地区は第11回美しい日本のむら景観コンテストで「緑の風の詩(うた)」が聞こえる里・桂畑」として農林水産大臣賞を受賞。ここから見る風力発電の風車は絶景



⑧南長野イルミネーションファンタジー開催予定地
南長野12志会が毎年冬に製作しているイルミネーション。20万個の電球が、田圃に設置されたオブジェを照らし、県外からも観光客が訪れている。



⑦一万度碑
昔の村人は、農業が忙しく、簡単なお伊勢参りに行けなかったのが、代表者がお参りして1枚だけ御札を貰ってきたのを、この石に納め、村人全員がいつでも拜むことが出来るようにしていたもの。左には御神燈がある。



⑥四ツ辻地蔵
四ツ辻に建つ地蔵堂。地元では「開下(かいげ)の地蔵さん」と呼ばれ、毎年8月24日には四ツ辻地蔵の前で地蔵盆が開催される。四ツ辻地蔵の脇には廻国納経石塔がある。



⑤鎮思さん
昔の刑場跡であるが、いつの時代のことは不明。子どもの夜泣きや寝小便に御利益があるということで、毎年5月に地元の人により供養祭が行われている。津市指定有形民俗文化財